

## 「令和3年度 横浜市総合防災訓練（九都県市合同防災訓練中央会場）」について

横浜市では、毎年度、各機関と連携した「横浜市総合防災訓練」を実施しています。

令和3年度の横浜市総合防災訓練は、九都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）合同防災訓練の中央会場として、西区みなとみらいの耐震バースを中心に実施いたします。内閣府（政府調査団）による視察が行われるなど、大規模な訓練を予定しています。

なお、今年度は、東京オリンピック・パラリンピックの開催の影響で、九都県市訓練は、令和3年10月3日（日）から令和3年11月28日（日）の期間に実施することとなり、横浜市総合防災訓練は、令和3年11月7日（日）に実施します。

西区自治会町内会の皆様につきましては、訓練参加等への御協力も頂きたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 1 実施日時

- (1) 陸上・海上訓練 令和3年11月7日（日） 午前10時00分から正午まで
- (2) 展示ブース 令和3年11月7日（日） 午前10時00分から午後3時00分まで

### 2 会場

- (1) 陸上・海上訓練 **耐震バース①（西区みなとみらい1-1）**
- (2) 展示ブース **臨港パーク②（西区みなとみらい1-1）**



海上訓練



展示ブース



陸上訓練



### 3 訓練内容（予定）

住民訓練（避難、初期消火等）、道路啓開、ライフライン復旧、救出救助、医療救護、火災防御、啓発

### 4 参加協力団体（予定）

医師会、歯科医師会、薬剤師会、日本赤十字社、建設業協会、建設重機協同組合、トラック協会、東京電力、東京ガス、NTT東日本、携帯電話各社、西区自治会町内会、国土交通省、自衛隊（陸海空）、海上保安庁、神奈川県警察、米国海軍など

5 政府調査団（参考：令和2年九都県市合同防災訓練埼玉県会場）  
内閣総理大臣、防災担当大臣、総務大臣、防衛大臣ほか

6 一般見学者数（予定）

市民など約1,000人を予定

※西区民特別枠として50名程度確保いたします。

※新型コロナウイルス感染症の状況によって縮小を検討する場合があります。

7 西区民の訓練参加（約200名予定）

西区自治会町内会や西区学生を中心として、避難訓練、安否確認訓練、住民による救出訓練及び初期消火訓練に参加して頂きたいと考えています。

※詳細については、7月の区連会にてご説明のうえ、依頼させていただきます。